



せいひ会だより

2010年(平成22年)

9月1日発行

<第125号>

社会福祉法人せいひ会

http://www.seihikai.jp/



西彼町夏まつり 花火大会

せいひの夏・・・

8月15日「精霊流し」、8月16日「西彼町夏まつりの花火大会」

赤、青、黄・・・神秘的な夏の花火。

おごそかに、時には勇ましく、そして艶やかに、夏の夜はそれぞれの思いを胸に更けていきました。

8月の行事

- 7日 誕生会(元亀・通所)
- 4日・18日 書道教室(元亀・風和)
- 15日 精霊流し(せいひ会)
- 1日～15日 風和の里開設5周年記念展
- 20日 GH運営推進会議
- 22日 GH合同夕涼み会
- 22日 そうめん流し(風和の里)
- 31日 消防総合訓練(風和の里)



9月の行事予定

- 誕生会(元亀・通所)
- 書道教室(元亀・風和)
- 敬老会(風和の里)
- 中山合同敬老会(せいひ会)
- お月見(風和の里)
- 収穫祭(グループホーム)



「寿限無」職員募集中！ 詳しくは0959-27-1064 担当:吉野まで

☆8月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます☆



「ガッハハハハ」と大笑いをされる木村さん。いつも元気よく挨拶を返してくれます。そんな木村さんは、熊本県益城の百姓の家に8人兄弟として生まれる。米や野菜を栽培しながら、一方では魚の養殖業も行っていたそうで、幼い頃から新鮮な野菜や魚を食べて育った。兄弟仲良く野山で遊んだり、犬と一緒に田んぼを走り回っていたそうだ。当時のエピソードとして、「親やじいさんから、悪か事ばしたら海坊主の出るって言われよったとばってん、本当に出たとき。そんな時にはびっくりして怖かった。」そうだ。

7歳の頃(炭鉱に居た当時)、トロッコの車輪に右足を巻き込まれ大怪我をした。「あの時は本当に死に掛けたね、恐ろしかった」と、今も痛む古傷を擦りながら話された。

高等女学校を2年で中退、16歳で結婚し2人の子供に恵まれた。その後夫と別れ、子供を残したまま大阪へ行き紡績工場で働いた。「子供のミルク代ば稼がんばやったけんね、仕送りしよったとよ」と、当時は振り返っていた。

それからあちこちと転々とし現在に至る。「今は幸せね、こがん所に住まわせてもろうて」と、今の生活に満足されている。「書道とか塗り絵が楽しみ」と話されるように、部屋には達筆で書かれた作品が飾られていた。また、テレビではメロドラマが好きで、特に恋愛ドラマでは「若い頃ば思い出してドキドキする」そうだ。しかし、「私は人に物ばやるとば好いととさね、ばってん皆から止められるとさ」と残念そうにされていた。

最後に「この生活はよかね、夏は暑かし冬は寒かとの気になるばってん」と、暑い中扇風機と団扇で扇ぎながら話して頂いた。



藤本 タキ様

満100歳
おめでとうございます



西海市長、ご家族、職員と一緒に

「Vitality Space」とは、生命力・活力・活気・元氣・持続力等の意味があります。利用される皆さんの活動にはこの「Vitality」が活かされています。その活動を紹介します。この「Vitality」が活かされています。

Vitality Space

バイタリティー・スペース



うたの時間

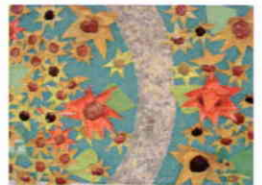
青田から
青田へ
小さき
竹下品子

若き日に
恋に破れて
涙あふれる
中島マツ

今日も明日も
決戦
雨が気になる
甲子園
木本誠一

友人に
お茶を出さんと
杖を忘れる
作中和子

通所・今月の作品



皆さん共同で「巨峰」「ひまわり畑」「花火」を折紙で作りました。「巨峰」の文字は、濱保様に書いて頂きました。

流水
岳本千代子

元亀 岳本千代子

洪辺
山下清

通所 山下清

子牛
河野美恵

風和 河野美恵

里王
岸川和代

元亀 岸川和代

一專心
山本一枝

通所 山本一枝

波音
田中アキ

風和 田中アキ

GH翠風



GH翠風の横の畑ではいろいろな野菜が収穫できます。今月もご覧のように枝豆がたくさんとれました。枝豆といえば、やっぱり「ビール！」と思うのは私だけでしょうか？収穫した枝豆は、塩茹でして、冷凍保存し夕涼み会の食卓へと並びました。



GH翠風とGH爽月合同の夕涼み会。飾られた「ちょうちん」が雰囲気盛り上げ、職員による踊りに皆さん拍手喝采！！食後の水ようかんや枝豆でふくれたお腹をかかえ中庭に繰り出すと、みんなで花火を楽しみました。昔をなつかしむかのように、じっと見つめる先には線香花火の小さな火玉が今にも落ちようとしていました。



元亀の里



8月15日地元中山郷の皆さんと朝早くから元亀の里敷地内で精霊船を作りました。施設では初めてでしたので、いろいろ教えてもらいながらご覧のような船ができました。そして、夜10時位から近くの流し場へ・・・爆竹や打上花火の音と共に賑やかにお送りしました。

風和の里

そうめん流し



風和の里のそうめん流し。ご覧のように長い長い竹を、そうめんが流れると同時に、我先に！と箸を伸ばし上手にすくっては口の中へ・・・この季節ならではの行事に、みなさんの笑顔もこぼれ、より一層、食が進みました。

風和の里

写真展



風和の里は、今年8月1日で5周年を迎えました。「数年前の私、現在の私」と題して、これまで撮りためた写真の中から、厳選したものを廊下に展示しました。また、サロンには、日頃の趣味活動の作品や、ユニット毎の合同作品も展示しました。皆さん立ち止まっては写真を眺め、撮影当時の話に花が咲いていました。

納涼祭



風和の里の納涼祭。当日を早くから楽しみにされ、浴衣姿で参加される利用者も・・・職員による「よさこい」ではアンコールの大合唱！！汗だくになりながら踊る職員。よく見ると施設長の姿も・・・最後に職員、利用者みんなで踊った炭坑節で会場の雰囲気も最高潮に盛り上がり、納涼祭の幕を閉じました。



ケアマネ 敏美の独り言

<ビールの美味しい飲み方>

皆さんご存知でしょうか？美味しくビールを飲む方法！！現在、某ビールメーカーがコマーシャルしている方法です。（でかした！！3分前の私とかセリフを言うCM）グラスにビールを注ぐ時、まずグラスより20センチ程度の高さからビールを少量落とし「細やかな泡ができる」ようにします。（グラスの1/2程度、泡ができるようにする）その後、しばし1分程度、泡が2センチ程度になるまで待ちます。（この時がたまらない）その後、グラスを傾け、ゆっくりと泡の下にビールを注ぎ込めば出来上がり。まるで生ビールを飲んでいるかのように「まるやかに美味しく」なるのです。実は「ビール大好き親父」である私は、20数年前から実行していることです。以前、ホテルで働いていた（一応、有名な一流ホテル）その時、先輩から教わっていたのです。コマーシャルを見た時「前から知ってるわい」と思わずテレビに向かい言ってしまいました。（笑）しかしながら、「単なる缶ビール」が本当に美味しくなるのです。皆さんも是非、試してみてください。想像しながら説明したら、飲みたくなってきた。今日は仕事を早く切り上げて帰って飲む～と！！！！

